2023 年度 NEXT STEP 工房 活動プログラム 募集要項

1. 概要

研究支援・産学連携センターでは、本学の地域に関わる研究・活動プロジェクトの活性化を図るため、岩手県内をフィールドに、継続的に地域活動・研究を行う学生による団体やプロジェクト(以下、「団体等」という。)を支援するプラットフォームとして「NEXT STEP 工房」を設置しておりますが、団体等への支援策の 1 つとして、活動プログラムの募集を行います。

2. 申請要件

NEXT STEP 工房の認定団体(以下、「認定団体」という。)であること。

活動主体が認定団体に所属する学生であること。

活動地域が原則岩手県内であること。

上記 ~ を全て満たす団体等の申請を受け付けます。

3. 申請方法

別紙申請書に必要事項を記入し、5 月 31 日(水)15 時までに nextstep@iwate-u.ac.jp に提出してください。

申請の際は以下の点に注意してください。

- ・申請する活動プログラムの実施期間が複数年であっても、今回募集する活動プログラムの支援対象期間は 2024 年 3 月末までとする。
- ・申請金額の上限は 30 万円とする。
- ・活動計画に具体性があり、経費の用途が妥当であることを必須とする。

4. 採択等

提出された申請書をもとに新規申請団体についてはヒアリング(6 月 12-16 日を予定)により審査を行い、昨年度からの継続団体については書面にて審査を行います。審査後、6 月末を目途に結果を申請団体等代表者のメールアドレスに通知します。

採択された団体等には、活動費(上限 30 万円)を支援します。2022 年 2 月後半(予定)に行う報告会で当該活動プログラムに関する報告を行っていただきます。報告内容を踏まえ、特に優れた成果をあげた団体を「活動プログラム大賞」に選定し、副賞を贈呈いたします。

なお、期間の途中で、各団体の活動を促進するため、中間報告会を行う予定です。進捗状況によっては採択額の減額などの見直しも行いますのでご了承願います。

5. その他

- ・審査では、継続性・発展性の高い活動プログラムを優先的に採択します。また、申請団体等が別に申請又は獲得した学内予算、学外団体等の助成等の有無及び申請団体等に所属する学生の NEXT STEP 工房への参加者数を考慮して審査を行います。
- ・活動費による物品等購入の支払いは、NEXT STEP 工房運営チームまたは顧問を通じて行

います。詳しくは採択の際にお知らせします。

- ・採択された場合、2023年4月1日以降の活動に予算を使用できます。採択前に物品を購入等した場合は、顧問の研究費等による立替が必要となりますので、ご注意願います。
- ・活動費は、飲食、単価が税込10万円以上の物品購入、物品等販売などの収益事業には使用できません。物品等販売などの収益事業を含む計画を申請しようとしている場合は、事前に運営チームにご相談いただきますようお願いいたします。
- ・活動に際し、配分された予算を使い、学生のみで自家用車・レンタカー、タクシー（借上げタクシーを除く）で移動することを禁止します。
- ・採択された団体等の顧問には、顧問を務める活動プログラム採択団体等数に関わらず、活動プログラム実施に広く係る経費として3万円を配分します
- ・採択された団体等の本学所属学生は学生教育研究災害傷害保険（学研災）、学研災付帯賠償責任保険（学研賠）への加入を必須とします。他大学学生、地域住民は自己の責任で保険に加入したうえで活動プログラムに参加するようにしてください。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、「新型コロナウイルス感染症への岩手大学の警戒段階別対応方針（BCP）」など大学からの通知に則り、活動の企画・実施を行うことを必須とします。

6. 申請書提出先・問い合わせ先

NEXT STEP 工房運営チーム nextstep@iwate-u.ac.jp 内線 6633（学務課地域協創教育室）